

地域公共交通の利用者（市民委員）の任期更新について

森田 恵子 氏：北別府自治会長・市内循環バス運行エリア在住

◆委員実績

- ・令和6年度 第1回～第5回協議会 出席
- ・令和6年度 市民委員との意見交換（4回）
- ・令和7年度 第1回～第2回協議会 出席
- ・令和7年度 市民委員との意見交換（4回）
- ・NPO 法人再生塾基礎編セミナー（R7.5/25開催） 参加
- ・第1回バスを一緒に考える会（別府地域） 参加
- ・第2回バスを一緒に考える会（別府地域、鳥飼地域） 参加
- ・東大阪市視察（タクシー乗り場の活用について） 参加予定（R8.2/18）

林 沙也加 氏：鳥飼東小学校PTA・公共施設巡回バス運行エリア在住

◆委員実績

- ・令和6年度 第1回～第5回協議会 出席
- ・令和6年度 市民委員との意見交換（4回）
- ・摂津まるごとマーケット（R6.9/15開催）での連携（バスちらしやノベルティの配布）
- ・令和7年度 第1回協議会 出席
- ・令和7年度 市民委員との意見交換（3回）
- ・第1回バスを一緒に考える会（別府地域、鳥飼地域） 参加
- ・第2回バスを一緒に考える会（鳥飼地域） 参加

これらの実績を踏まえ、森田・林両委員の任期更新を議事とする。

【補足説明】

森田・林両委員は、多様な関係者との共創（連携・協働）が重要となる地域公共交通の確保・維持にあたり、上記の実績のとおりその役割をしっかりと果たされている。

両委員は、摂津市地域公共交通協議会の立ち上げ時から、計画策定や施策の具体化に向け、会議への参画、取組での連携を図ってきた。会議においては、公共交通利用者や市民の立場として、公共交通事業者など関係者の現状や意見を十分に理解・尊重し、建設的な提案をされている。市民委員との意見交換では、取組の内容や進め方などに関し、地域のニーズや移動実態を踏まえた提案などを行っている。また、バスを一緒に考える会では、プログラム内容の調整や市民委員としてコメントされ、会の意見交換や議論の活発化に寄与した。更に、自治会やPTA集会などを通じた幅広い周知活動によって、多くの参加につなげた。

森田委員は、セミナー（勉強会）や視察に積極的に参加し、新しい知識を吸収しながら、取組の提案などにつなげている。

林委員は、イベントでの連携のほか、子育て世代の声を吸い上げ、協議会等で提案されている。

以上